

TVCM放映中のアブラハムの

積立について詳しく知ろう!

マンション購入をきっかけに資産運用に目覚め、老後資金の準備をスタート

「いつかはゆかし」入会者が語る 海外優良ファンドを 日本に居ながら 直接積立できる魅力

自分は老後を安心して暮らせるだろうか

結婚や住宅購入などの大きなライフイベントをきっかけに自分の老後生活を真剣に考える。そして、充実した老後生活の実現に向けて「資産運用」をスタートする人もい

平均初婚年齢は男性が30・5歳、女性が28・8歳。最初の赤ちゃんを出産した母親の平均年齢は29・9歳となっている※1。大きな「買い物」を判断する人も少なくない。たとえば住宅。民間金融機関と住宅金融支援機構が提携して提供している長期固定金利住宅ローン「フラット35」の利用者は、30代が51・

4%と半数を超え、40代の22・3%を合わせると、30代〜40代で全体の7割を超える※2。

新しい家族が増えたり、長期のローンを組んで住宅を購入したりするときは、これからの人生を考える好機といえる。一方で、「自分は老後を安心して暮らせるだろうか」「何か準備を始めたほうがいいのでは」と金融商品に目覚め、資産運用を検討する人も多いのではないだろうか。



大手都市開発企業に勤める30代の佐藤泰雄さん(仮名)もその一人。佐藤さんは、老後資金は少なくとも3000万円は必要と考えている。「いつかはゆかし」については月5万円クレジットカードからの毎月自動引き落としで取り組んでいるという。「月5万円海外ファンドに投資できるというのは、稀有な商品だと思います。投資助言会社のサービスを利用して、日本に居ながらにして富裕層が利用しているような海外優良ファンドが買えるということも、もったなくさんの人にも知ってもらいたいですね」

クレジットカードの自動引き落としで資産運用

アブラハム・プライベートバンクのデータ※3によると、「いつかはゆかし」の利用者年齢で最も多いのは佐藤さんのような30代で全体の50%、それに40代の30%が続く。毎月の積立額で一番多いのは「10万円」という。公的年金不安などがささやかれる中、「老後資金を長期でコツコツ積み立てている」30代から40代の現役世代は、今後はさらに増えるかもしれない。

「いつかはゆかし」入会者プロフィール

【年齢別構成比】 30代、40代で80%を占める。



【年収別構成比】 入会者の18%は500万円未満でも月5万円の積立に挑戦している。



出所:アブラハム・プライベートバンク

※1 内閣府「平成23年度少子化の状況及び少子化への対応策」の状況「子ども子育て支援」
※2 住宅金融支援機構「平成25年度フラット35利用者調査」
※3 平成25年1月現在、「いつかはゆかし」入会者データ※写真はイメージです。

結婚や出産、住宅購入など大きなライフイベントは自分の人生と将来を見直す好機だ。この機会をとらえ、充実した老後生活を送るために資産運用を始める人もいるだろう。投資助言会社のアブラハム・プライベートバンクの自分年金積立サービス「いつかはゆかし」に入会を決めた理由や今後の運用目標を聞いた。

だ。佐藤さんは住宅ローンでマンションを購入。大きな買い物をする、金利や金融の仕組みが気になる、金融商品を調べるようになったという。バランスファンドのポートフォリオを組んで資産運用を始めたが、自分に合わないということに気づき、次の運用手法を探していた。

自分にもできる海外優良ファンドの積立投資

「そんなとき、月5万円〜1億円が貯められる」というバナー広告を見て、興味本位で投資助言会社のアブラハム・プライベートバンクの自分年金積立サービス「いつかはゆかし」のホームページを確認しました。36歳から30年間の資産運用シミュレーションもしました」と佐藤さんは振り返る。

「いつかはゆかし」では、顧客一人ひとりに担当者が付く。担当者は投資家の要望に基づき、年齢やライ

フスタイルに合わせて海外ファンドなどを組み合わせたポートフォリオをアドバイスする。投資家は自分だけのポートフォリオを組むことができ、自宅に居ながら直接積み立て、自分年金「1億円」を目指す。佐藤さんはホームページをチェックし、「いつかはゆかし」への入会を判断した。

「私は投資に関する本で、投資意欲のある人がプライベートバンクで投資助言を利用して、海外優良ファンドに直接に投資しているということを知っていたのです。以前から、これでも自分のような一般の投資家にもできるのであれば、やらないう手はないな」と思っていました。バナーから飛んでサイトのコンテンツを見て、「いつかはゆかし」は海外優良ファンドを長期積立投資する商品であることがすぐに理解できたので、入会を決意しました。「いつかはゆかし」の申込手続きは簡単。アブラハム・プライベート

自分年金積立サービス

●入会金 19,800円(税込) ●投資助言料 投資残高の0.945%/年

月5万円で1億円を目指したいすべてのひとへ。

いつかは ゆかし

itsukaha-yucasee.jp

投資助言会社 アブラハム・プライベートバンク

「日本人の金融リテラシーをグローバルスタンダードに近づけることで、将来不安を抱えるすべての人を安心へと導く」をビジョンに掲げる日本最大の海外投資専門の投資助言会社。自分年金積立サービス「いつかはゆかし」のほか、海外投資コンサルティング「ゆかしスタイル」、海外ファンドのトラブルを解消する「海外ファンド救済センター」を運営している。

ただいま
TVCM放送中

投資助言
契約累計
500億円
突破

急成長企業
ランキング
2年連続受賞
デロイト トウモロコシ

2012年12月末現在 アブラハム・プライベートバンク調べ
日本テクノ/ロジック Fast50
太平洋アジア地域テクノ/ロジック Fast500

金融商品取引業者(投資助言・代理業) 登録番号 関東財務局長(金商)第532号 一般社団法人日本投資顧問業協会 会員番号011-01344

Abraham Private Bank アブラハム・プライベートバンク株式会社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコビル5F お問い合わせ: 0120-104-359 (9:00~20:00 月土18:00まで、日祝休み)

※この広告の内容は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願い致します。※投資助言の対象となる金融商品には、各種金融商品相場の変動等により元本欠損が生じるおそれがあります。※積立残高は投資される海外ファンドの運用成績等により異なるため、積立期間終了時の積立残高が保証されているわけではありません。※入会金1万9800円。投資を実行した際は最大で0.945%/年間の投資助言手数料が発生します。※ご入会の際は、会員規約、契約締結前交付書面、投資助言契約の内容についてご理解・ご同意頂いた上、投資助言契約の締結が必要となります。

PR